

第9回福祉問題の検証シリーズ

「生きづらさからの「解放」を求めて—女性からみた実態と暗黙の偏見—

1. 開催の趣旨

日本では生きづらさが蔓延している。差別や排除、格差や分断、孤立や孤独死、虐待や自殺などが深刻化している。「生きづらさ」は周知の事実となり、様々な場面で目にし、耳にする。しかし、生きづらさとは何なのかは明確ではない。また、生きづらさは、何らかの要因によって生きづらさを感じるのであり、それはいわば「結果」であって、「要因」は別にある。この生きづらさを派生させる要因もまた明確ではない。

明らかに経済的に豊かな社会で生きづらさが増幅している。この社会は、多様性を認めず、多文化を受け入れず、自助努力と自己責任が強く問われる。そして具体的生活の中で生きづらさに苛まれる。なぜ、豊かな社会で多様性の尊重や多文化共生や社会的結束が醸成されないのであろうか。もしかしたら、そこには「暗黙の偏見」があるのかもしれない。

これらの問題意識に基づき、ここでは日本における生きづらさの実態や要因について考えていきたい。特に女性の立場からの声を中心としたい。なぜならば、生きづらさは具体的生活の中で起こっているのであり、生活感覚が豊かな女性がそれを鋭く見抜いているからである。そして日本のSW実践は何を成すべきかを共に考えていきたい。

2. 主催

特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会

3. 後援 (予定)

日本ソーシャルワーカー連盟、日本ソーシャルワーク学会、東京ソーシャルワーカー協会、一般社団法人産業ソーシャルワーカー協会、特定非営利活動法人日本子どもソーシャルワーク協会、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会、日本保育ソーシャルワーク学会 (順不同)

4. 開催日時

2021年10月9日(土) 13時~15時

5. 開催方法

オンライン方式 (zoom)

6. 内容

Session①: 「生きづらさ」の実態—女性の立場から—

Session②: 「生きづらさ」は何から派生するか—暗黙の偏見に焦点化して—

Session③: 「生きづらさ」からの解放を求めて—ソーシャルワーカーとして—

Speakers

鎌田 真理子 (JASW 副会長/医療創生大学)

宮崎 牧子 (JASW 副会長/大正大学)

松永 千恵子 (JASW 副会長/国際医療福祉大学)

杉山 佳子 (JASW 副会長/元明治学院大学)

Commentator

保良 昌徳 (JASW 会長/JASW 倫理委員会委員長)

Coordinator

高石 豪 (JASW 事務局長/JASW 研修委員会委員長)

7. 参加費

無料

8. 参加申込

右記のQRコードよりお申込みください。

9. お問い合わせ

特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会事務局 E-mail: jasw@jasw.jp



参加申込 QR コード